

# PAを活用した道徳教育のすすめ (R6.4)

わんパーク大館 (自然の家)

## 1. PAと道徳教育との関連により期待される効果

<b>【PA体験により深化が期待できるもの】</b> ・友情 ・信頼 ・相互理解 ・寛容 ・思いやり ・協力 ・勇気 ・分析力 ・判断力 ・決断力 等	<b>【PAと関連の深い道徳科の内容項目】</b> B 主として人との関わりに関すること 「友情、信頼」 「相互理解、寛容」 C 主として集団や社会との関わりに関すること 「よりよい学校生活、集団生活の充実」
---	--

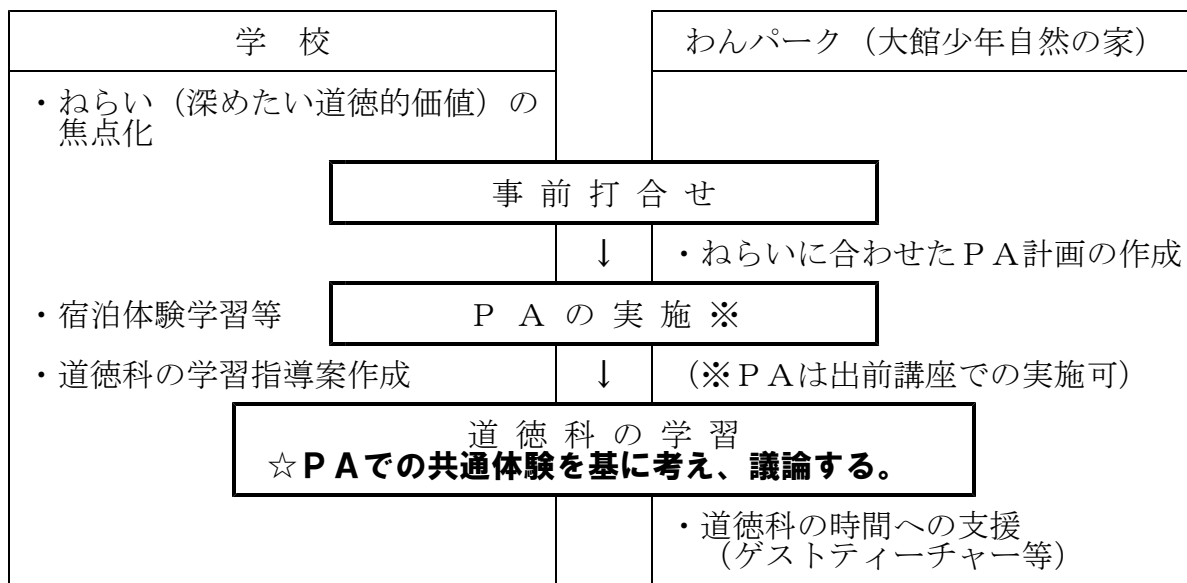
**【PAを活用した道徳教育によって期待される効果】**  
 ①豊かな心の育成 ②集団生活の向上 ③仲間外れ、いじめの防止

PA後の児童の記述から

- ・男子だけでも達成感はあるけれど、男女で協力したらもっと達成感が出てうれしかった。
- ・全員で協力することがあまりなかったけど、ジャイアントシーソーを全員で力を合わせてできて、きずなが深まったと思う。
- ・PAで協力できたから、これからも協力できるかもしれないと思ってうれしかった。

◎道徳科の学習とPAでの体験を関連させることにより、実感の伴った理解につなげることができる。

## 2. PAを活用した道徳教育の進め方



## 3. PAを効果的に活用するためのポイント

### (1) ねらい (道徳的価値) を焦点化する

PAには多様な道徳的価値が含まれています。学級の実態、担任の願い、実施時期等に応じてねらいを焦点化させましょう。

### (2) PA活動時は観察・記録に徹する

活動はわんパークの職員に任せ、一人一人の様子や行動を見取り、記録しましょう。授業や評価に生かすことができます。

### (3) 打合せて遠慮せずに注文する

児童生徒の実態や、担任の思い等をわんパークの職員と共有することで、ねらいに沿った活動につなげることができます。

☆平成30年3月、県教育庁生涯学習課より『体験活動を通じた道徳教育推進事業報告書』が各校に配付されています。そちらも参考になさってください。